

特定施設水道連結型スプリンクラー用  
三層管配管システム DreiFlex

# ドライフレックス

## 特定施設水道連結型 スプリンクラー用 三層管配管システム

### ◎省 施 工

自在な曲げ加工・直進性に優れる為、  
配管作業が容易に行えます。

### ◎高耐食性

内面が樹脂の為、赤水の発生の心配が  
ありません。耐食性に優れます。

### ◎安 全

継手の接合がワンタッチで行える為、  
誰でも簡単に配管が可能な安全性の  
高い配管材です。

# 消防法の改定で275m<sup>2</sup>以上1,000m<sup>2</sup>未満の施設 スプリンクラー設備が義務づけられる

## 1

### 特定施設に対する消防法の改正について

平成19年6月に消防法施工令が改正されたことにより、平成21年4月1日から小規模社会福祉施設に対するスプリンクラーの設置義務が従来の延床面積1,000m<sup>2</sup>以上から275m<sup>2</sup>以上に拡大されました。

延床面積275m<sup>2</sup>以上1,000m<sup>2</sup>未満の小規模社会福祉施設には特定施設水道連結型スプリンクラー設備での設置が可能となっております。

## 2

### 特定施設水道連結型スプリンクラー配管の対象施設について

対象となる施設は以下となります(いずれも防火区画は除く)。

- 老人ホーム、老人短期入所施設
- 救護施設
- 乳児院
- 知的障害児施設、盲ろうあ児施設、肢体不自由児施設、重度障害者支援施設、重症心身障害児施設(通所施設は除く)
- 認知性高齢グループホーム
- 障害者ケアホーム(重度障害者施設に限る) 等



高耐熱ポリエチレン

アルミパイプをしっかりと保護

強化アルミパイプ

簡単に曲げる事ができ曲がりを持続します。

高耐熱ポリエチレン

耐食・耐熱に優れた樹脂管

▶ ドライタッチ  
(ワンタッチ式継手)



▶ ドライフィット  
(プレス式継手)

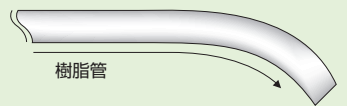


## ドライフレックスは特定施設

ドライフレックスは強化アルミパイプ

### 1 直進性があります。

管に保持力があるため直進性にすぐれます。



狙った場所へ配管できます

# 1,000m<sup>2</sup>未満の特定施設での けられました…。

## 3

### 特定施設水道連結型スプリンクラー設備について

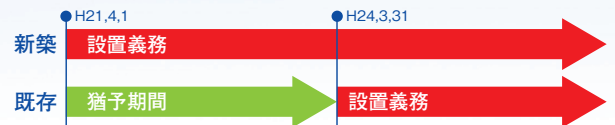
消防法施工令改正による延床面積275m<sup>2</sup>以上1,000m<sup>2</sup>未満の特定施設では水道連結型スプリンクラー配管としてスプリンクラー設備の設置が可能です。

## 4

### 消防法改定による設置義務開始日について

スプリンクラー設備の設置義務開始日は下表の通りとなっております。

	設置義務開始日	猶予期間
新築	平成21年4月1日	なし
既存	平成24年4月1日	平成24年3月31日まで



### 注意事項

- ・設備基準の詳細や具体的な設置方法などについては所轄の消防署、水道局への相談と指導に従ってください。
- ・配水管、給水管の断水時にはスプリンクラーヘッドから散水されません。
- ・施工は水道工事指定業者にて行ってください。

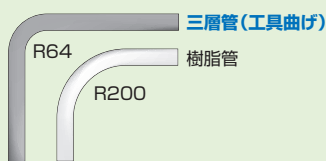
## 設水道連結型スプリンクラー配管に対応。

ミパイプを使用しているの…

### 2 曲げ半径を小さく することができます。

樹脂管に比べ、最小曲げ半径が最大で1/3以下と小さい。

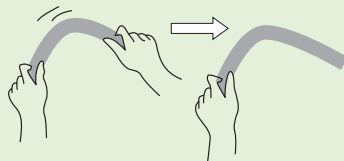
呼び径13Aでの配管例



最小スペースで配管できます

### 3 パイプの曲げが 保持できます。

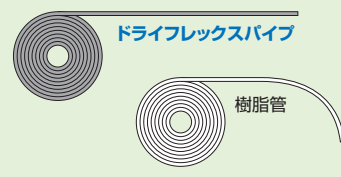
弾性特性に優れ、管を曲げても反発しないのでおどけません。また、管を曲げると、曲げを維持します。



一人で配管作業ができます

### 4 巻き癖が修正できます。

長尺配管時のパイプの巻き戻しの際巻き癖が修正できます。



<様々な用途に対応します>

**ワンタッチ式継手  
ドライタッチ**



差し込むだけの  
"ワンタッチ施工"です。

金属製継手



樹脂製継手



長尺管

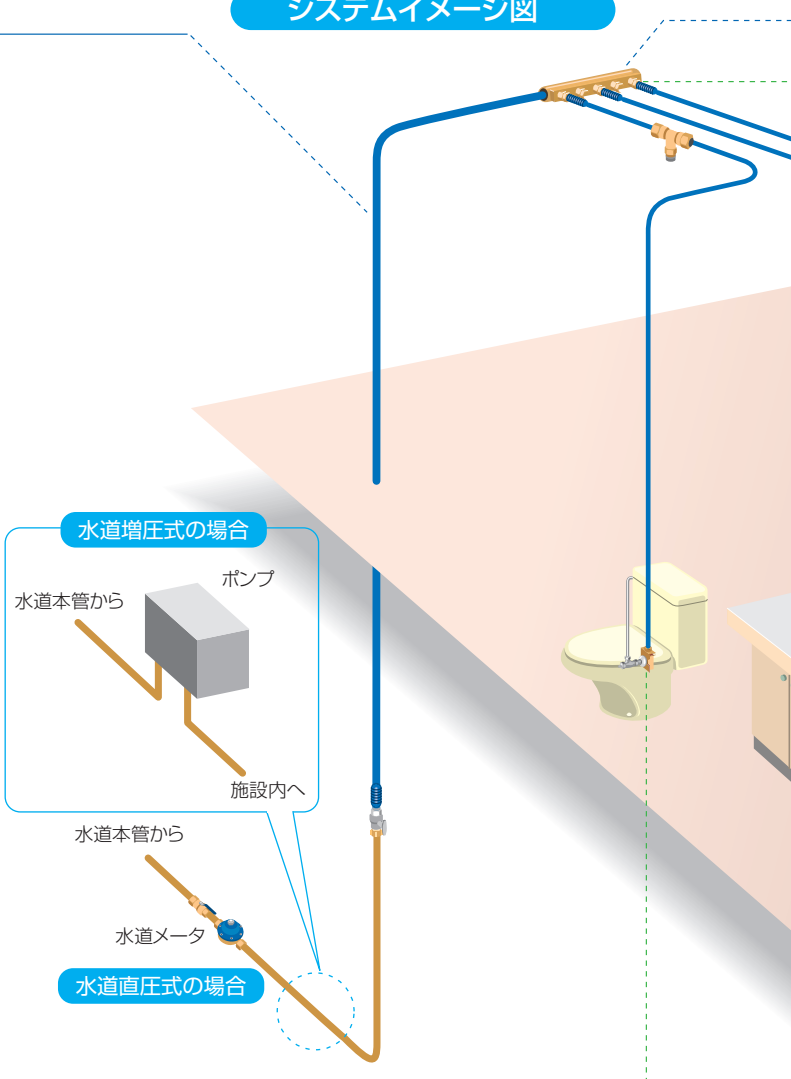
呼び径	品番	管(m)		参考質量 (kg)	定価
		巻き長さ			
13	UPC	100	11.0	11.0	¥67,360
		200	22.0	22.0	¥134,720
16		100	15.0	15.0	¥72,240
		20	10.5	10.5	¥72,180
20		100	21.0	21.0	¥144,340



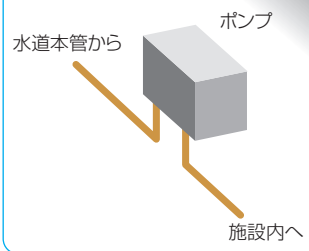
長尺管  
(保温材付)

呼び径	品番	管(m)		保温材(mm)		参考質量 (kg)	定価
		巻き長さ		外径	厚さ		
13	UPC-HON3	25	22	22	3	3.0	¥24,400
			30	26	3	4.1	¥28,800
			31	31	3	5.7	¥46,760
16	UPC-HON5	25	26	30	5	3.2	¥25,290
			30	30	5	4.3	¥30,850
			35	35	5	5.9	¥44,480
13	UPC-HON10	25	36	36	10	3.6	¥29,550
			40	40	10	4.8	¥36,940
			45	45	10	6.4	¥57,400

システムイメージ図



水道増圧式の場合



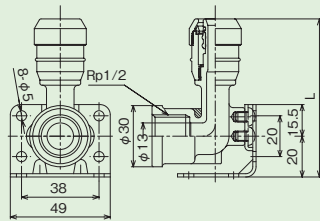
水道本管から

水道メータ

水道直圧式の場合

両座付エルボ (Rp 1/2)

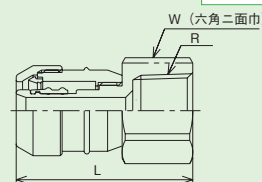
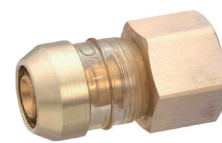
ワンタッチ式継手



呼び径	品番	L	定価
13	DRT-ZW3	81.0	¥4,610

メスアダプター

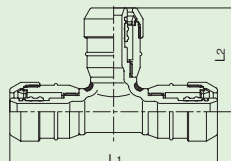
ワンタッチ式継手



呼び径	品番	L	R	W	定価
13	DRT-F	48.0	Rc1/2	25	¥2,370
16		55.0	Rc3/4	34	¥2,470
20		55.0	Rc3/4	34	¥3,200

チーズ

ワンタッチ式継手

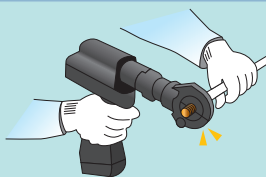


呼び径	品番	定価
13	DRT-T	
16		
16x13		
20x13		

- 消防法及び水道法に従い配置設計を行ってください。
- 指定給水装置工事事業者により工事を行ってください。
- 本カタログ
- 継手は、ワンタッチ式以外にもプレス式継手もございますので、最寄の営業所までお問い合わせください。

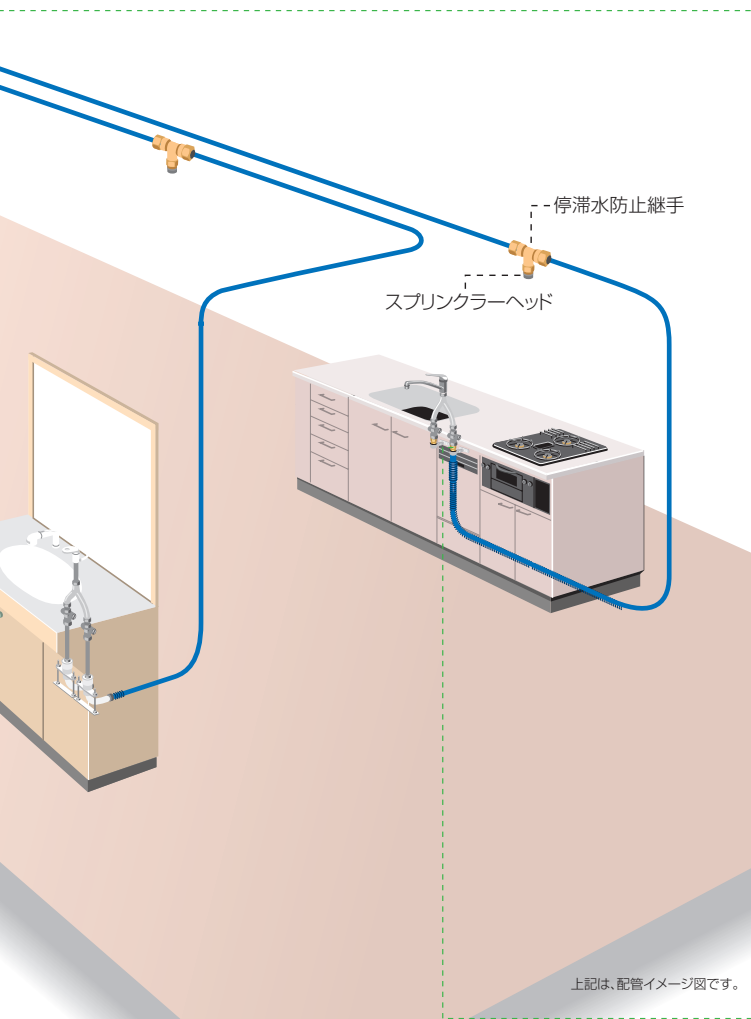
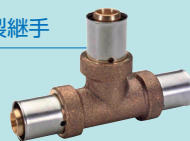
# クラー配管 + 部材表

## プレス式継手 ドライフィット



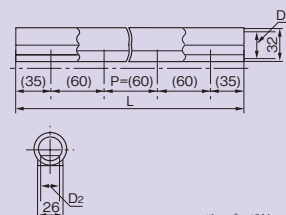
専用のプレス工具で  
管の接続を  
"簡単確実"に行えます。

金属製継手



上記は、配管イメージ図です。

## メタルヘッダー

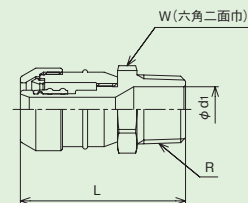


※ヘッダープラグ付

分岐数	品番	L	定価
2P	MMHD-202-P60	130	¥6,380
3P	MMHD-203-P60	190	¥7,370
4P	MMHD-204-P60	250	¥8,720
5P	MMHD-205-P60	310	¥10,130
6P	MMHD-206-P60	370	¥11,930
7P	MMHD-207-P60	430	¥14,170
8P	MMHD-208-P60	490	¥16,800

## オスアダプター

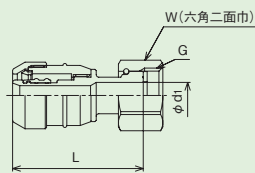
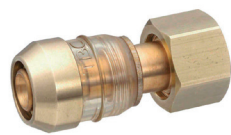
ワンタッチ式継手



呼び径	品番	d1	L	R	W	定価
13	DRT-M	14.5	51.0	R1/2	24	¥2,240
16		20	57.5	R3/4	29	¥2,310
20		20	57.5	R3/4	35	¥2,880
16-1/2		14.5	56.0	R1/2	29	¥2,540

## ユニオン

ワンタッチ式継手

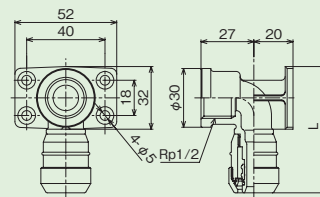


L1	L2	定価
90	45.0	¥5,090
103	51.5	¥6,060
107	53.5	¥7,540
94	46.5	¥5,800
94	49.5	¥6,770

呼び径	品番	d1	L	G	W	定価
13	DRT-YF2	10	50	G1/2	24	¥3,660
16	DRT-YF	13	57	G3/4	31	¥4,400
20		13	57	G3/4	31	¥4,980

## 座付水栓エルボ (Rp 1/2)

ワンタッチ式継手



呼び径	品番	L	定価
13	DRT-Z	64.5	¥3,110

本誌に掲載されていない部材は、「給水・給湯用ドライフレックス」のカタログをご参照ください。

# 技術資料

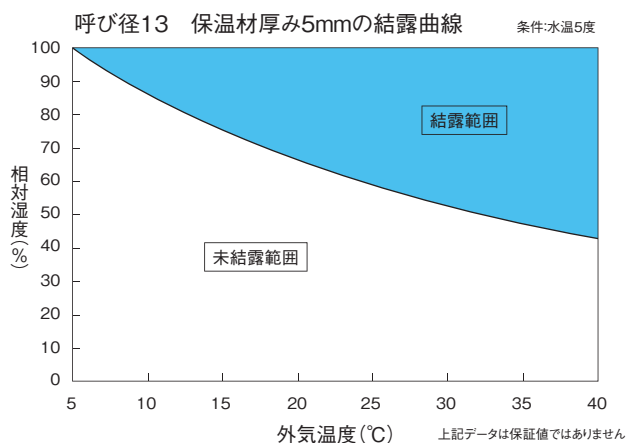
## 使用範囲

使用温度(°C)	0~60	61~70
最大使用圧力(MPa)	1.0	0.8

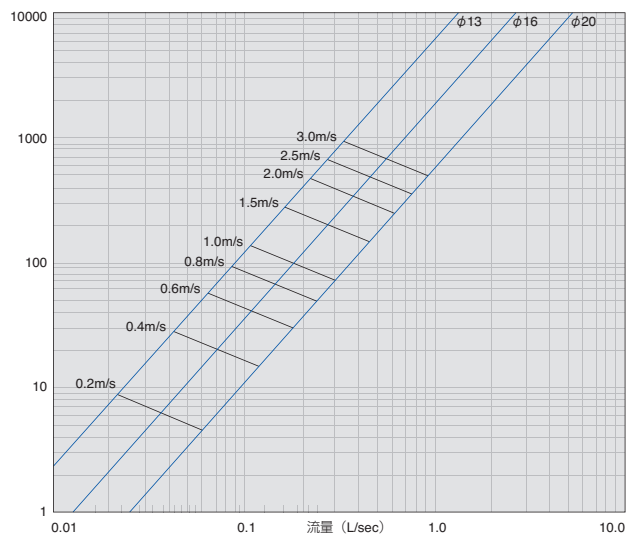
## ドライフレックスの性能試験一覧

試験項目	試験条件	結果	
気密試験	空圧0.6MPa×5秒	異常なし	
水密試験	水圧0.02MPa×2分	異常なし	
耐圧試験	水圧2.5MPa×2分	異常なし	
負圧試験	-54kPa×2分	異常なし	
引抜き試験	以下の荷重を1時間負荷する。 13mm: 860N、16mm: 1400N 20mm: 2100N	異常なし	
熱間内圧クリープ試験	以下の条件で内圧を保持する。 温度: 95°C 内圧: 13mm: 1.24MPa 16mm: 1.16MPa 20mm: 1.02MPa 時間: 1時間	異常なし	
浸出試験	JIS S 3200-7による。	適合	
参考	破壊試験	試料が破壊するまで昇圧する。 パイプ破断(試験値) 13mm: 7.3MPa 16mm: 6.7MPa 20mm: 6.3MPa	
	引張り試験	パイプ破断(試験値) 13mm: 2.14kN 16mm: 3.26kN 20mm: 4.92kN	
	振動試験	振幅±15mm、毎分60回で100000回	異常なし
	繰り返し加圧試験	0MPa→1.75MPaを10000サイクル	異常なし
	冷熱繰り返し試験	常温→75°Cを10000サイクル	異常なし

## 結露曲線グラフ



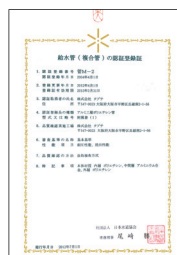
## ドライフレックスパイプの流量線図



流速2m/Sでの流量

呼び径	13	16	20	
流量	L/sec	0.235	0.370	0.600
	L/min	14.1	22.2	36.0

## 日本水道協会認証登録証



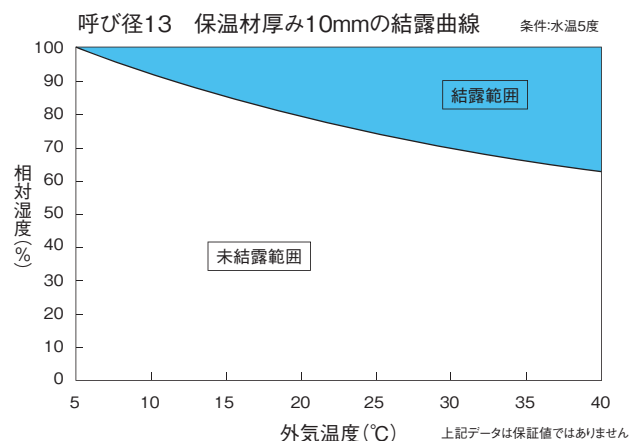
ドライフレックスパイプ 管M-2



ドライタッチ G-631



ドライフィット G-593



## ドライフレックスパイプ及び継手(ドライタッチ、ドライフィット)の施工手順 ▶▶▶

### 1 管の巻戻し



- 1) 管の巻戻し作業は、管の内外面に傷や異物につかないように平滑な場所で、砂ほこり等のない場所で作業してください。
- 2) 管が濡れない程度に足で軽く押えて転がしながら巻戻してください。
- 3) 短い管の巻ぐせの修正は「スプリングバンダー外」又は、「スプリングバンダー内」を使用してください。

- ⚠ 管を強く踏みつけたりして管を扁平させないでください。
- ⚠ 管が折れた場合は、その箇所は使用しないでください。
- ⚠ 巻戻しが不十分の場合、管の斜め切断になりやすいので注意してください。

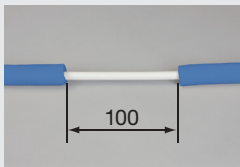
### 2.1 管の切断(裸管)



- 1) 呼び径20以下の場合にはパイプカッター呼び径25の場合には三層管カッターをご使用ください。
- 2) 管に対して直角にして管を切断してください。
- 3) 切断面の变形防止のために切断時は、徐々に切り込んでください。

- ⚠ 運搬や保管時の管への傷や扁平を考慮し、使用前に必ず管の端面から50mm程切断してから作業を行ってください。
- ⚠ 切断時の段切れや斜め切りは、継手接合時の漏水の原因となりますので必ず直角に管を切断してください。

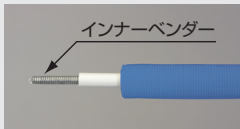
## 2.2 管の切断(保温材付)



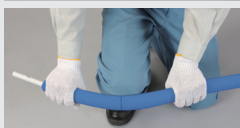
- 1) 管端部の場合は、管切断箇所の保温材をすらしめて管のみを切断してください。
- 2) 管端部以外の場合は、切断対象部の保温材を幅約100mm切断し、保温材を除去してから管を切断してください。
- 3) パイプの切断は裸管の場合と同様の手順にて行ってください。

- ▲ 保温材の切断は被覆カッターを使用してください。
- ▲ 保温材の切断時に、管へ傷が付かないように注意してください。
- ▲ 管の切断は2.1管の切断(裸管)の場合と同様の手順にて行ってください。

## 3 管の曲げ加工



- 1) 呼び径に応じたインナーベンダー(専用)を管内に差し込んでください。
- 2) 管の曲げ箇所にマーキングしてください。
- 3) 曲げ加工を行う位置にひざを当て、少しずつ管の位置をすらしながら曲げ加工してください。曲げ加工は最小曲げ半径以下で曲げてください。



呼び径	保温厚	最小曲げ半径
10	10mm以下	R56
13	10mm以下	R64
	20mm	R150
16	10mm以下	R80
	20mm	R200
20	10mm以下	R100
	20・30mm	R250
25	10mm以下	R128
	20・30mm	R300



- ▲ 継手接続部から少なくとも100mmは直線部を確保してから曲げてください。
- ▲ 管端部が扁平している場合は専用の面取り器で端部の扁平を矯正してからインナーベンダーを挿入してください。

- ▲ 曲げ位置・角度・曲げR寸法等を事前に確認してから行ってください。
- ▲ 管より短いインナーベンダーを使用する場合は左右に分けて曲げてください。
- ▲ 最小曲げ半径以下で曲げないでください。万が一、管が座屈したり、折れた場合はその部分を切断・除去してください。
- ▲ 管の同一箇所を繰り返し曲げないでください。
- ▲ 曲げ加工は管の座屈防止の為、必ず専用のインナーベンダーをご使用ください。
- ▲ 継手を支点とした曲げ加工は漏水の原因になりますので行わないでください。
- ▲ 管の曲げ加工は継手を接続前に行ってください。

## 4 管端の矯正と面取り作業

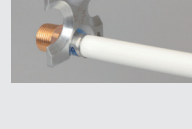
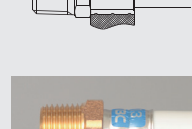


- 1) 呼び径に応じた専用の面取り器を使用してください。
- 2) 専用の面取り器を管に押しながら時計回り(右回転)に回転させ奥まで差し込んで管端面の面取りと同時に管の扁平を矯正します。

- ▲ 必ず専用の面取り器をご使用ください。漏水の原因となります。
- ▲ 面取り器のコアを根元まで確実に押し込んでから回転しないと面取りが出来ません。
- ▲ 管の全周にわたって面取りができるまで確実に行ってください。
- ▲ 面取り無しで、継手を接続すると、継手の挿入不足による漏水の原因となります。

(作業環境、製品個体差及び作業者によって作業性が変わります。)

## 5.1 継手の施工手順(プレス式)



- 1) 管挿入前に継手に変形や継手内部に異物の付着などの異常がないか確認してください。
- 2) 管の面取り作業後に、管をまっすぐに継手の奥まで差し込んでください。
- 3) 継手の挿入確認窓から管が奥まで差し込まれたことを確認してください。

- ▲ 管の面取り作業時に発生した切りくずを完全に除去してください。
- ▲ 管の挿入前に継手に異常がないか確認してください。
- ▲ 管の斜め挿入や曲がった管の挿入は漏水の原因となります。

- 4) 専用の工具(電動・手動)に呼び径に応じたダイスをセットしてください。
- 5) 継手の当たり面にダイス側面を押し当てて位置決めを行い、プレス作業をしてください。

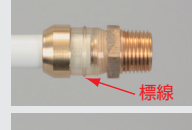
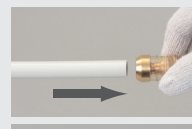
- ▲ プレス作業中の管の抜けやズレに注意してください。
- ▲ 継手の既定箇所以外をプレスすると漏水、工具の破損の原因となります。
- ▲ ダイスが継手端面からずれた場合、漏水の原因となります。
- ▲ ダイスに小石や砂などを噛みこまないように注意してください。
- ▲ ダイス部とスリーブの間に指先を挟まないように十分に注意してください。
- ▲ ねじ付の継手を使用する場合は(回転式継手を除く)は必ず先にねじ部の接合を行ってから継手と管の接合を行ってください。

- 6) プレス終了後、プレスラインが3本あることを確認してください。(3本以外は不具合施工となり、漏水等の原因となります。)

- 7) 呼び径に応じたプレス検査ゲージにてプレス部へはめてください。はまらない場合は不具合施工の為、パイプを切断後、未施工継手を用い再施工してください。

- ▲ プレス途中でのバッテリー切れ(電動式)は充電後、プレス工具から継手を外さずに再度作動スイッチを押してください。無理な作業は工具が破損します。
- ▲ 継手の再利用はできません。

## 5.2 継手の施工手順(ワンタッチ式)



- 1) 管挿入前に継手に変形や継手内部に異物の付着などの異常がないか確認してください。
- 2) 継手の先端のゴミ避けシールをはがしてください。
- 3) 管の面取り作業後に、管を継手の奥まで真っ直ぐ挿入してください。
- 4) 管端が全周にわたって挿入標線を超えていることを確認してください。(呼び径25は確認窓で挿入確認)

- ▲ 管の斜め挿入や曲がった管の挿入は漏水の原因となります。
- ▲ ねじ付の継手を使用する場合は必ず先にねじ部の接合を行ってから継手と管の接合を行ってください。

※実際の施工に当たっては別途「ドライフレックス施工要領書」を参考の上、施工してください。

## 施工上の注意事項 ▶▶▶

### 1) 取扱い上の注意点

- ▲ 給水・給湯用配管に使用し、エア配管、薬液配管や蒸気配管等には使用しないでください。
- ▲ 最高使用温度及び最大使用圧力を守って使用してください。

使用温度(℃)	0~60	61~70
最大使用圧力 MPa	1.0	0.8

※凍結しない温度

- ▲ 70℃以上の温度を発生する熱源機器には使用しないでください。
- ▲ 上記の範囲を超えた領域で使用した場合は、管・継手が破損し、重大なけが・火傷などの事故を引き起こすことがありますのでご注意ください。
- ▲ 結露や凍結の可能性がある場合は保温の処置をしてください。
- ▲ 結露や凍結により、器具が破損し、財産損害発生恐れがあります。
- ▲ 継手を支点にして曲げるような使い方をしないでください。
- ▲ 使用に際して給湯器の故障等による異常高温の発生や配管時のウォーター

ハンマー、脈動を考慮してご使用ください。

- ▲ 防火区画を貫通する場合は、適切な処置を施してください。
  - ▲ ドライフレックスの保温材厚さは、条件等を考慮の上、必要な保温厚さを選定してください。
  - ▲ 配管に直射日光を受ける場合は、必ず耐候性能を有する保温材がテープ等を使用し、管・継手全体に被覆を行ってください。
  - ▲ 配管用保温材の端部は経年変化などにより収縮する場合がありますので、必ず保温材端部をテープやインシュロックなどで継手や機器側に固定してください。(使用環境に応じて耐候性がある材料を選定してください。)
- 配管用保温材が不足している場合は、継手用保温材(別売)を使用してください。配管が露出した場合は、紫外線劣化などにより損傷し、漏水事故の原因となります。

### 2) 保管上の注意点

- ▲ 炎天下や極寒の場所に放置しないで、屋内に保管してください。
- ▲ 床の上にクギ、突起物、段差が無いことを確認の上、段ボールやベニヤ板などを敷き管に傷を付けないようにしてください。

▲ 保管場所に溶剤・ベンキなどを置かないでください。溶剤などが付着すると管や継手が劣化するおそれがあります。

▲ 保管場所では火を使用しないでください。火の粉や熱によって管や継手が劣化するおそれがあります。

### 3) 運搬上の注意点

▲ 商品及び商品の入った梱包ケースの投げ出しは絶対に行わないでください。衝撃によって管や継手が破損するおそれがあります。

▲ 管を運搬する時は、必ず持ち上げて運搬してください。引きずり、投げ出し等は絶対に行わないでください。

▲ 輸送時の衝撃等で、管の特性上、たわみが生じる恐れがあります。

### 4) 管の施工上の注意点

▲ 工事中の衝撃や踏みつけによって、管が座くつしたり、折れたりした場合は、その部分を切断・除去してください。

▲ 屋内の転がし配管で段差部分や管が交差する部分には、段差スラブカバー等を使用して管の座くつ防止を行ってください。

▲ 外部衝撃や凍結防止のために保温材などで防護してください。

▲ 管に直接支持金具を取り付ける場合は、ゴム内張または、プラスチック製を使用してください。

▲ 継手を支点に曲げないでください。管が座くつするおそれがあります。

▲ ドライフレックスの支持間隔は、所定の寸法に従ってください。

▲ 防火区画を貫通する場合は、適切な処置を施してください。

▲ 座付給水栓エルボ等をあらかじめ固定してから継手をプレスする際は、プレス工具がセットできるようにすきまを確保してください。

▲ おがみ合わせ配管は、こじ入れ接続(図①②)となり、管が継手受口部で折れることがありますので行わないでください。このような場合は図③や④のように長さにゆとりをもった形状を先に作って接続してください。

▲ 管に溶剤などが付着した場合や、雰囲気中にあると劣化するおそれがあります。

▲ 管は斜めに切断しないでください。挿入不足につながり漏水の危険があります。

▲ 管の端部内外面を必ず専用の面取り器で面取りしてください。また、きりくずは必ず取り除いてください。パッキンの傷つき、パッキンへの付着による漏水の危険があります。

▲ プレス式継手を2回以上圧縮しないでください。

▲ ネジ付きの継手は、先に機器へねじ込んでから管を接続してください。

▲ プレス式継手のスリーブ部を工具でつかんでねじ込む事は、破損のおそれがありますのでやめてください。

▲ パイレンチ使用時は、ねじ部近傍の金属部分をつかんでねじ込んでください。

▲ 継手を分解しないでください。漏水事故発生の原因となることがあります。

▲ 土中の埋設配管には使用しないでください。

▲ 一度施工すると管がはずれない構造になっていますので、継手の再使用はできません。失敗しないよう慎重に施工してください。

▲ 継手に溶剤などが付着した場合や、雰囲気中にあると劣化するおそれがあります。

### 6) 工具取扱い上の注意点

▲ 必ず専用の工具を使用して施工してください。専用工具以外で施工した場合、漏水の危険があります。

▲ 工具のプレス部に指等を近づけ挟むと非常に危険です。プレスする際は、指等を先端部に近づけないようにしてください。

▲ ドライフィット(プレス式継手)用工具の使用にあたっては、工具付属の取扱い説明書をご使用前によくお読みの上、正しく安全にご使用ください。

▲ ドライフレックスパイプは、水道用架橋ポリエチレン管やポリブテン管及び類似品とは寸法が異なりますので施工にあたっては、ドライフレックスパイプ専用の継手(ドライフィット、ドライタッチ)と専用工具をご使用ください。

▲ スプリングバンダー内使用時は、管から無理に強く引き抜かないでください。管内面の傷つきやスプリングバンダー内の破損原因となります。

### 7) 水圧検査の注意点

▲ 水圧検査を行う際には、エア抜きを行ってください。(エア抜きが不完全な場合、水圧の不安定や継手が抜けた時、身体に当たる危険があります。)

▲ テストプラグ使用後は、管端部を必ず切除してください。

▲ ドライフレックスは、水圧検査時に水圧を負荷すると時間の経過とともに若干の水圧低下をきたすおそれがありますのでご注意ください。

### 8) その他の注意点

▲ 管端、管表面、管内面に傷がついた場合、その部分を切断除去してください。

▲ 管には適当な保護を行うこととし、殺虫剤、防腐剤(クレオソートなど)、液体洗剤(界面活性剤)防蟻剤などを管及び継手に直接吹き付けたり、塗ったりしないでください。

▲ 管の上に乗ったり、ぶらさがったりしないでください。

▲ 給湯器の追い炊きが機能しない場合がありますので必ず下記事項をお守りください。

- 使用する継手は往復4個以下としてください。
- 呼び径10で配管される場合の配管長は片側11m以下(往復22m以下)としてください。

▲ 本製品を室内で配管する際、更新を考慮し、容易に取り替えができる様、配管経路を考慮してください。

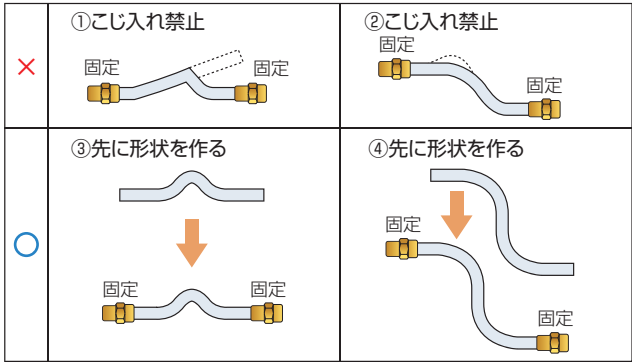
▲ 本紙掲載事項以外の事項については、弊社最寄りの営業所までお問合せください。

### 5) 継手施工上の注意点

▲ プレス式継手のスリーブが変形したものは、はずれたものは使用しないでください。漏水の危険があります。

▲ 管を継手に挿入する際は、管が挿入確認窓から見えるまで奥に挿入してください。挿入不足では漏水の危険があります。

▲ 接続時には、管の内外面を清掃してください。



## 株式会社 タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番(本社・工場)  
TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210



ホームページ <https://www.tabuchi.co.jp/>

ホームページはこちら▶

検索機能充実の **TBC WEBカタログ** はホームページから!  
TABUCHI WEB CATALOG タブチ 検索

商品の問合せは **0120-481-130**

受付時間 9:00~18:00(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

札幌支店	F062-0903	北海道札幌市豊平区豊平三條11-1-14	札幌	011-814-8111(代)
仙台支店	F020-0866	岩手県盛岡市本宮4-1-6 トーニビル3-2	盛岡	019-656-5011(代)
高崎支店	F381-3133	宮城県仙台市泉区泉中央4-19-1 プラザ泉中央206	仙台	022-380-8901(代)
さいたま支店	F370-0044	茨城県土浦市東並木町3329-1 第2光洋ビル102	土浦	029-835-3520(代)
千葉支店	F330-0063	群馬県高崎市岩押町18-3	高崎	027-323-1124(代)
多摩支店	F262-0033	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-17-21 高砂武蔵ビル6F	さいたま	048-872-2203(代)
横浜支店	F108-0073	千葉県千葉市花見川区藤原本郷2-4-30 藤原本郷2丁目ビル101	千葉	043-275-8588(代)
静岡支店	F196-0011	東京都港区三田3-11-36 三田日東ダイビル8F	東京	03-6899-2620(代)
金沢支店	F231-0033	東京都国立市台保693-4	国立	042-580-1850(代)
名古屋支店	F420-0047	神奈川県横浜市青葉区青5-48-1 OK長者町ビルディング702	横浜	045-261-0800(代)
京都支店	F920-0058	静岡県静岡市葵区清閑町1-17	静岡	054-653-5530(代)
大阪第1支店	F467-0831	石川県金沢市示野中町1-36	金沢	076-221-0640(代)
大阪第2支店	F612-8433	愛知県名古屋瑞穂区惣作町1-6 1F	名古屋	052-855-2185(代)
神戸支店	F547-0023	京都府京都市伏見区深草善壽寺町3-45 ボインセアビル1F	京都	075-605-7380(代)
岡山支店	F547-0023	大阪府大阪市平野区瓜破南2-1	大阪	06-6708-0152(代)
広島支店	F658-0015	大阪府大阪市平野区瓜破南2-1	大阪	06-6708-0152(代)
福岡支店	F700-0945	兵庫県神戸市東灘区本山南町2-7-3 サンクス本山南101	神戸	078-441-7733(代)
新潟支店	F731-0113	岡山県岡山市南区新保100-30	岡山	086-222-5301(代)
松山支店	F812-0016	広島県広島市安佐南区西原3-16-22	広島	082-832-4355(代)
新潟営業所	F900-0004	福岡県福岡市博多区博多駅前4-15-31	福岡	092-441-8421(代)
さいたま営業所	F950-0075	沖縄県那覇市銘町3-35-10	那覇	098-867-9121(代)
名古屋営業所	F350-1165	新潟県新潟市中央区沼巻東1-8-14 沼巻東ビルA	新潟	025-240-8280(代)
松山営業所	F491-0858	埼玉県川越市南台2-7-33	川越	049-211-0023(代)
鹿兒島営業所	F567-0825	愛知県一宮市栄1-3-29 東海ビル2F	一宮	0586-80-5015(代)
東京特販課	F791-8031	大阪府茨木市園田町8-18 ビアリッツ茨木1F	茨木	072-638-2530(代)
大阪特販課	F080-0046	愛媛県松山市北斎院町1156番地21	松山	089-971-5600(代)
大阪特販課	F108-0073	鹿児島県鹿児島市西田3-9-21	鹿児島	099-250-1090(代)
	F108-0073	鹿児島県那覇市銘町3-35-10	那覇	098-867-9121(代)
	F467-0831	東京都港区三田3-11-36 三田日東ダイビル8F	東京	03-6899-2630(代)
	F541-0054	愛知県名古屋瑞穂区惣作町1-6 1F	名古屋	052-855-2185(代)
	F541-0054	大阪府大阪市中央区南本町3-6-14 イトビル6F	大阪	06-4704-6601(代)
	F541-0054	大阪府大阪市中央区南本町3-6-14 イトビル6F	大阪	06-4704-6602(代)



本社・工場

本社



安全に関する  
ご注意

- ・設定条件、使用条件をご確認の上、器具を選定ください。
- ・ご使用前に「取扱説明書」をよく読んで正しくお使いください。
- ・取扱いを誤りますと、故障や事故の原因になります。
- ・設置工事をされる場合は、「施工説明書」をよく読んで施工してください。

●このカタログは2024年5月現在のものです。●印刷インキの性質上、現物と多少の差があります。●価格は全て消費税抜きです。●本誌に掲載されている品名・仕様等は、予告なく変更、あるいは製造を中止する事があります。ご使用の際には必ず内容をご確認ください。